

作成年月日 令和7年2月14日
営業時間:9:00~18:00
送迎の実施有無:有(送迎ルート有)



支援方針

Rasisaのキャラクターはカメレオン。子どもたちに「どんな色でもいい。あなたらしさを大切にしよう」というメッセージと共に、私たちの療育スタイルとして「必要な支援があればそれに合わせて何でも取り入れていくよ」という意味でもあります。ここであげているものは代表的な支援プログラムですが、お子さんの困りごと、保護者の方の思いに合わせて療育を展開しています。そのために療育で必要な情報をアップデートするため、外部研修や講師を招いての研修などにも積極的に参加しています。

健康・生活

- 健康が一番！十分に体を動かし遊びます！
- ・基本的な生活スキルの獲得。挨拶やお仕度、着替えやトイレ、手洗いがいなどのスキルについて実際に見本を見せたりイラストを使い視覚、聴覚的に丁寧に伝えています。
- ・Rasisaでの一日の流れが分かりやすいように構造化し、一つひとつ確認しながら進めています。
- ・椅子の高さを調整したり、足置き、クッションシートなどを使うなど、それぞれに合わせた環境作りをしています。

運動・感覚

- 姿勢の保持、微細運動、粗大運動、感覚は集中力や学力、感情のコントロールや環境適応に至るまで様々なことにつながっていくものです。でもこれは遊びそのもの！子どもたちは遊んでいるつもりでも実はそこに指導員の隠された意図が入っているのです！フッフッフ。
- ・散歩やサーキット遊びなどで体を十分に動かし、ボディイメージを育てたり、バランス感覚を養います。
- ・粘土、お箸遊び、ジェンガ、お絵かき、細かい指先の運動などを取り入れています。

Rasisa 理念

様々な色を持った子どもたちに
個々の特性に合った支援を行う

人間関係・社会性

- 他児との遊びが最大の学び！上手いできないときに職員がそっと寄り添い一緒に考えていきます。
- ・感情面のコントロール 気持ちを受け止め、気持ちの代弁をしながら、まずは気持ちの表出を目指していきます。
- ・本人が自分の気持ちに気付くことも大事。その子の思いを言葉にしてフィードバックしていきます。
- ・その他にも相手の気持ちを考える「表情当てクイズ」「福笑い」「人形遊び」「絵本の読み聞かせ」「ごっこ遊び」などを通して概念としても伝えています。
- ・保育所等訪問支援を通して実際の生活の場でも人間関係の援助しています。

認知・行動

- 五感に訴えかける体験を充実させ、豊かに感じ豊かに考えることを目指しています。
- ・「ブロック」「積み木」「折り紙」などの立体物での創作活動
- ・音楽やリズム遊びなどの五感を刺激する遊び
- ・遊びの中で数えたり並べたり配ったり、時間を伝えたりすることで、時間や数、大小などの様々な概念、カードや会話を通して日常の概念等も養っています。
- ・動物将棋やカードゲームなどで作戦を立てながら遊ぶこともしています。

言語・コミュニケーション

- 子どもそれぞれの苦手さに寄り添いながら、まずは会話・コミュニケーションを「楽しむこと」を目標にしています。さらに自信を付けていくため出来ることから始め、強みを生かしていきます。
- ・発語が難しいときにはオノマトペを多用したり、気持ちや行動を代弁したり、ジェスチャーなどを利用しています。
- ・口腔機能の問題には「舌の体操」「しゃぼんだま」吹く動作を伴った遊びなどで機能向上に努めています
- ・読み書き 関心のある内容から文字への興味を育てています。プリントやカルタなどで遊んだり、絵本の読み聞かせをしています
- ・その他、音韻「しりとり」「リズム遊び」、会話のルール、簡単なルールのあるあそび、ごっこ遊び

地域支援・移行支援

- 地域があってこそ！！地域に根差した施設を目指しています。
- ・保育所等訪問支援を通して近隣の小学校や保育園と連携しながら地域の課題に取り組んでいます。
- ・月一回ほど地域への発達相談会を開催しています。

家族支援

- Rasisaと家庭は子どもを育ちを共有する戦友(とも)！業務的な関係ではなく一つの家族のような関係を目指しています。
- ・基本的にいつでも、相談、面談を受け付けています。
- ・家族の話、兄弟の話など、お子さんに直接関係ない話でも大歓迎！
- ・懇談会も開催しています